

平成27年度第1回恵庭市保健センター運営協議会会議記録

日 時：平成27年7月6日（月）18時～19時

場 所：保健センター1階機能訓練室

出 席：（委員） 築島委員、貝嶋委員、村松委員、江川委員、高橋委員、中田委員、
安達委員、大石委員、中岡委員、神田委員
（市） 副市長、保健福祉部長、保健福祉部次長、保健課長、
庶務担当主査、健診担当主査、健康推進主査、母子保健・食育担当主査
介護予防自立支援担当主査、高齢者・精神保健担当主査、スタッフ

傍 聴：0名

1. 開会 保健課長
2. 委嘱状交付 副市長より委員に委嘱状を交付
3. 挨拶 副市長
4. 委員紹介 各委員の自己紹介
職員の自己紹介（部長、次長、主査、スタッフ）
5. 正副会長選出 恵庭市保健センター条例施行規則第4条により、会長に貝嶋 光信氏、
副会長に神田 美佐子氏を選出。
6. 会長挨拶 貝嶋会長、神田副会長より挨拶
7. 協議事項

会長の進行により、協議事項の審議が進められた。審議内容は次のとおり。

（1）平成26年度保健事業実施報告について

事務局より、平成26年度保健事業実施報告について説明し、了承された。

委員からの質問・意見等は次のとおり。

【質問・意見】

① 介護予防事業の実人数と延人数の違いについて

- A委員 ・実人数の見方はわかるが、延人数はどう言う見方をすれば良いのか。
- 事務局 ・たとえば、9ページ(2)二次予防事業を例に出すと、高齢者体力向上トレーニング
教室で、7人の方が年間最高12回通う事が出来るので、その累計が延人数となります。

② 各種がん検診事業の要精検について

- A委員 ・がん検診事業の要精検とはなにか、がんになった人のことか。
- 事務局 ・がんの疑いの方も含めてです。
- A委員 ・がんと診断された方の追跡調査はしているのか。
- 事務局 ・患者さんの体調管理と言う形のものは実施しているが、永久的・長期間まではしていない。

(2) 平成27年度保健事業の推進について

事務局より、平成27年度保健事業の推進について説明し、了承された。

委員からの質問・意見等は次のとおり。

【質問・意見】

① 新規事業の進行について

- B委員 ・「歩くことをとおしたまちづくりを考える会について」、「子どもの健康なからだづくりを進める推進会議」について、会議は開かれているが具体的なアクションと言うのは無いのか。
- 事務局 ・現在はまだ協議中ではあるが、早ければ年内には方針を作成していきたいと考えている。

(3) その他

- 事務局 ・恵庭市夜間・休日急病診療所におけるコンビニ受診に対する対応について説明。

委員からの質問・意見等は次のとおり。

【質問・意見】

- C委員 ・対応については、大変苦勞されていると思います。患者の病状に合わせた診療を受ける意味は、日中通常診療時間帯に行くのが一番市民のためになり、より自分の身体の健康をしってもらうことになると思います。
- 事務局 ・これからも定期的に市民には広報誌等を通して周知していきたいと考えています。
- B委員 ・この様な啓発の周知は、なかなか医療機関では出来ないので、是非行政で進んでやってもらいたい。
- 事務局 ・常に周知を徹底して行って、コンビニ受診を無くす努力をしていきたい。

8. 閉会

保健課長

以上